

## (3) 心理学類

## 学類共通(専門基礎科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC11063	心理学基礎実験	3	2.0	2	春AB	月3-5 随時	2A210, 2A212, 2A305, 2A309, 2A311, 2A404, 2A409, 2A410	湯川 進太郎, 綾部 早穂, 佐藤 有耕, 加藤 克紀, 山田 一夫, 望月 聡, 相田 麻菜美, 千島 雄太, 水野 雅之	心理学にかかわる基礎知識と技術を体験的に修得するため、各種の実験と実習を行う。	心理学類学生に限る。
CC11103	心理学研究法II	3	3.0	3	春ABC	月3-5 応談	2B208	望月 聡	実験研究と調査研究の実習を行い、基本的な心理学の研究法を学ぶ。具体的な研究テーマは、初回のオリエンテーションにおいて決定する。実験研究および調査研究のそれぞれについて、研究発表とレポート作成を行う。	心理学類学生に限る。
CC11121	心理学方法論I	1	1.0	1	春AB	火4	2B309	加藤 克紀, 綾部 早穂, 一谷 幸男, 櫻井 茂男, パブリディス コンスタンティン, 青木 佐奈枝, 湯川 進太郎	広範な研究分野を持つ心理学が共通の基盤として いる実証科学的な研究方法を解説する。	
CC11131	心理学方法論II	1	1.0	1	秋AB	火4	2B309	加藤 克紀, 綾部 早穂, 一谷 幸男, 櫻井 茂男, パブリディス コンスタンティン, 青木 佐奈枝, 湯川 進太郎	広範な研究分野を持つ心理学が共通の基盤として いる実証科学的な研究方法を解説する。	
CC11141	心理統計I	1	2.0	1	春AB	木5,6	2B507	宇佐美 慧	心理学を学ぶ上で必要となる、主要な統計解析技法について講義する。本講義は、「心理データ解析」、心理学類3年次「演習」における研究論文講読、「心理学研究法」、「卒業研究」における実験・調査データ解析の準備となる。	心理学類学生に限る。 「心理統計実習I、II」と併せて履修すること。
CC11151	心理統計II	1	2.0	1	秋AB	木5,6	2B507	宇佐美 慧	心理学を学ぶ上で必要となる、主要な統計解析技法について講義する。本講義は、「心理データ解析」、心理学類3年次「演習」における研究論文講読、「心理学研究法」、「卒業研究」における実験・調査データ解析の準備となる。	心理学類学生に限る。 「心理統計実習I、II」と併せて履修すること。
CC11163	心理統計実習I	3	1.0	1	春AB	水5,6	2A411	加藤 克紀	数名のグループに分かれて、インストラクターの指示に従い、心理統計に関する実習を行う。	心理学類学生に限る。 「心理統計I、II」と併せて履修すること。
CC11173	心理統計実習II	3	1.0	1	秋AB	水5,6	2A411	加藤 克紀	数名のグループに分かれて、インストラクターの指示に従い、心理統計に関する実習を行う。	心理学類学生に限る。 「心理統計I、II」と併せて履修すること。
CC11182	心理学英語セミナー	2	2.0	2	春AB	金1,2	2C410	相川 充, 小川 園子, 濱口 佳和, 原田 悦子, 沢宮 容子	心理学の基礎的文献の講読を通じて、英語の読解力・表現力を高めると同時に、心理学研究における考え方、研究の進め方、論文のまとめ方について学び、心理学に関わる基礎的学力の向上を目指す。	心理学類学生に限る。
CC11193	心理学研究法I	3	3.0	2	秋ABC	月3-5 応談	2C404	望月 聡	実験研究と調査研究の実習を行い、基本的な心理学の研究法を学ぶ。具体的な研究テーマは、初回のオリエンテーションにおいて決定する。実験研究および調査研究のそれぞれについて、研究発表とレポート作成を行う。	心理学類学生に限る。 平成25年度以降の入学者が履修すること。

## 専門科目共通

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC21011	心理学史	1	1.0	2・3	通年	集中			心理学の歴史的展開について講義し、現代心理学のあり方を反省的に考える。	西暦奇数年度開講。
CC21021	心理学特講I	1	0.5	2 - 4	通年	集中			心理学におけるトピックを取り上げ、それについて講義する。	西暦奇数年度開講。
CC21031	心理学特講II	1	0.5	2 - 4	通年	集中			心理学におけるトピックを取り上げ、それについて講義する。	西暦奇数年度開講。
CC21041	心理学特講III	1	0.5	2 - 4					心理学におけるトピックを取り上げ、それについて講義する。	西暦偶数年度開講。
CC21051	心理学特講IV	1	0.5	2 - 4					心理学におけるトピックを取り上げ、それについて講義する。	西暦偶数年度開講。
CC21061	心理データ解析	1	2.0	2・3	秋AB	木3,4	2C101	宇佐美 慧	重回帰分析・分散分析・因子分析を中心に多変量解析を講義する。	心理学類学生に限る。
CC21113	心理学体験実習I	3	0.5	1	春C秋ABC	随時		綾部 早穂	心理学実験や調査への参加及び学習。	心理学類学生に限る。
CC21123	心理学体験実習II	3	0.5	2	通年	随時		綾部 早穂	心理学実験や調査への参加及び学習。	心理学類学生に限る。
CC21133	心理学体験実習III	3	0.5	3	通年	随時		綾部 早穂	心理学実験や調査への参加及び学習。	心理学類学生に限る。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC21918	卒業研究		8	6.0	4	通年	随時		心理学類全教員	
CC21958	卒業研究セミナー		8	2.0	3	秋C	随時		心理学類全教員	

実験心理学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC22011	感覚知覚心理学		1	2.0	2	春AB	木5,6 2B309	綾部 早穂	感覚系を通して私たちは環境の状態を知り、知識を獲得する。本講では、日頃気にとめることのない感覚知覚の働きが実際には非常に複雑な過程の上に成立していることを示し、感覚知覚の働きを理解するための実験研究の一端を紹介していく。	
CC22021	比較発達行動学		1	2.0	2	春AB	木3,4 2B309	加藤 克紀	比較心理学、動物心理学、エソロジー、比較認知科学における研究成果を中心に、行動生態学、行動遺伝学、進化生物学、(古)人類学などで得られた知見も交えつつ、動物行動の機能、発達、進化について概説する。進化心理学についても簡単に紹介する。	
CC22031	行動神経科学:神経系と行動		1	2.0	2	春AB	金3,4 2A305	山田 一夫, 一谷 幸男	すべての心理現象の源である脳および神経系について、その構造や機能の基本 的な事項を学ぶ。また学習・記憶、睡眠、生体リズム、薬物依存などの生理学的・生化学的基礎 について、その研究方法や研究成果を学び、心の働きについての理解を深める。	
CC22041	行動神経科学:ホルモンと行動		1	2.0	2	秋AB	木5,6 2B208	小川 園子	ホルモンと行動に関する講義。脳内でのホルモン作用の基礎、脳機能や行動の性分化機構、さらに、性、攻撃、養育、情動、社会認知、学習、記憶などが、脳神経系へのホルモンの作用によって、どのように制御されているかについて、解説する。	
CC22061	実験心理学特講		1	1.0	3				実験心理学におけるトピックを取り上げ、それについて講義する。	2017年度開講せず。
CC22072	感覚知覚心理学演習		2	2.0	3	春AB	火1,2 2A210	綾部 早穂	感覚知覚心理学の分野の文献を講読し、方法や研究成果について理解を深める。	
CC22082	比較発達行動学演習		2	2.0	3	秋AB	金3,4 2A209	加藤 克紀	比較心理学、比較認知科学、エソロジー、行動生態学などの学問領域において公開された動物行動研究の文献を講読する。	
CC22092	行動神経科学演習:神経系と行動		2	2.0	3	春AB	木3,4 2A210	山田 一夫, 一谷 幸男	生理心理学、行動薬理学、行動神経科学の分野の著書や文献を講読しながら、行動の生物学的基礎、神経基盤に関する研究や研究の成果について討議し、理解を深める。	
CC22102	行動神経科学演習:ホルモンと行動		2	2.0	3	春AB	火5,6 2A309	小川 園子	「行動神経科学:ホルモンと行動」で扱うテーマについての最新の研究論文の講読・討議を通して、専門知識の習得、研究方法の理解、論理的思考力の育成を促す。	「行動神経科学:ホルモンと行動」を履修していることが望ましい。
CC22113	行動神経科学実験実習		3	1.0	3	通年	応談	小川 園子	行動神経内分沁学分野の研究室での実際の実験・研究に参加し、研究課題の理解、実験手法の習得を行う。	「行動神経科学:ホルモンと行動」を履修していることが望ましい。

教育心理学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC23011	教育心理学		1	2.0	2				発達心理学や認知心理学、学習心理学の基本的な理論を学び、教育実践との関わりについて考えていく。また、学校教育場面でより実践的な問題について考える。	西暦偶数年度開講。
CC23021	学習心理学		1	2.0	2				人間の学習のプロセスおよびその知的メカニズムについて、最近の研究成果を紹介する。	西暦奇数年度開講。2017年度開講せず。
CC23041	認知心理学		1	2.0	2	春AB	火5,6 2B309	原田 悦子	人の行動は、外的/内的な刺激・情報を、知覚・理解・評価、そして意思決定する認知過程に依存している。また、その過程は感情・意識状態、主体の経験・記憶・知識、目標設定や態度によって大きく変化する。こうした認知機能を明らかにしていく方法論と基礎知識を学ぶ。	
CC23051	教育心理測定		1	2.0	2	通年	集中		現代の教育心理測定の理論と技術を基礎から学ぶ。	心理学類学生に限る。
CC23061	教育心理学特講		1	1.0	3	通年	集中		教育心理学におけるトピックを取り上げ、それについて講義する。	
CC23072	学習心理学演習		2	2.0	3				最近の学習論・学習科学に関する論文を読んで報告、議論する。とくに社会的学習、組織学習、集合的・美的活動に関する論文を読んで、実際の調査を企画する。	西暦偶数年度開講。
CC23092	認知心理学演習		2	2.0	3	秋AB	火5,6 2A203	原田 悦子	認知心理学の文献を講読しながら、機能的・モデル志向的な「認知過程の分析」という視点、考え方を学ぶ。	「認知心理学」履修者は2年次での履修を可とする。
CC23122	教育心理学演習		2	2.0	3	秋AB	木3,4 2A305	外山 美樹	教育心理学の分野の論文を講読し、研究方法や研究成果について理解を深める。	西暦奇数年度開講。

発達心理学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC24041	青年心理学		1	2.0	2	秋AB	金3,4 2B411	佐藤 有耕	青年の自己理解に役立つ知見を講義し、受講生が講義内容をきっかけに自身の青年期を振り返り、自身について整理していくことを求める。	社会教育主事

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC24051	青年心理学	1	2.0	2	通年	集中			青年期における心理発達について講義する。	社会教育主事 心理学類学生は CC24041を受講するの が望ましい。
CC24061	老年心理学	1	2.0	2	通年	集中			人間の生涯的発達の中での老年期に焦点を当てる。「生まれてから死ぬまでの生涯発達の過程における中高年期の位置づけ」「その心理的な意味」「老いるとはどういうことなのか」「加齢に伴い、身体機能、知的機能はどう変化していくのか」「また、そのことが日常生活上どのような変化をもたらすのか」「家族関係も含めて人間関係はどのように変化していくのか」などのテーマについて事例も含めて考えていきたい。	社会教育主事 西暦奇数年度開講。
CC24071	発達臨床心理学	1	2.0	2	春AB	火3,4	2C404	安藤 智子	胎生期から成人期までの発達を、身体・運動・認知・社会性・人格の各領域について概説するとともに、発達段階における心理臨床的な課題、およびそれに対する支援についてとりあげる。個性をもって生まれた一人の人間が、周りの人や環境とのやりとりをしながら成長していく、ダイナミックで柔軟な発達がイメージできることを目指す。	
CC24081	発達心理学特講	1	1.0	3	通年	集中			発達心理学におけるトピックを取り上げ、それについて講義する。	
CC24122	青年心理学演習	2	2.0	3	春AB	金3,4	2A403	佐藤 有耕	心理学の論文を読むことを中心にして、青年の心理に関する研究について理解を深める。	
CC24132	老年心理学演習	2	2.0	3					不適応行動を示す高齢者を対象にして、身体的側面、精神的側面、心理社会的側面等、多面的な側面からの理解に基づき、対応を検討していく。具体的には、グループワーク等も含めて、実際の事例検討の一連の流れをいくつかの事例を対象にしてたどっていく。このことにより、ケアを必要とする高齢者に対する支援のあり方について学ぶことが期待される。	西暦偶数年度開講。
CC24142	発達臨床心理学演習	2	2.0	3	春AB	火3,4	2A404	濱口 佳和	幼児期から青年期までの子どもの社会性とパーソナリティの発達、心理社会的不適応、問題行動、精神疾患および親の発達や育児の問題についての内外の文献を輪読し、専門分野の理解を深める	
CC24181	幼児・児童心理学	1	2.0	2	秋AB	火5,6	2H201	櫻井 茂男	幼児・児童の心理面の発達について平易に解説する。現代的なトピックについても適宜取り上げ説明する。	西暦奇数年度開講。
CC24192	幼児・児童心理学演習	2	2.0	3					幼児・児童心理学分野の文献を講読し、この分野についての理解を深める。	西暦偶数年度開講。
CC24203	発達臨床心理学実践実習	3	2.0	2-4	春AB秋ABC	応談 集中		濱口 佳和、櫻井 茂男、安藤 智子	教員によるスーパーヴィジョンのもとに行われる、子どもを対象とした実際の心理臨床活動の一端に触れる。	「発達臨床心理学」、 「発達臨床心理学演習」、 「幼児・児童心理学」、 「幼児・児童心理学演習」の4科目 中、1科目以上を履修済 みまたは現在履修中 である学生に限る。

#### 社会心理学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC25011	社会心理学	1	2.0	2	春AB	金5,6	2H101	相川 充	社会心理学におけるソーシャルスキルの考えを核にして、研究成果を紹介する。受講者としては、教員免許の取得をめざす人も想定している。教育実践で役立つ知識とスキルを、演習を交えながら講義する。	
CC25021	対人社会心理学	1	2.0	2	秋AB	木3,4	2H201	松井 豊	恋愛や惨事ストレスなど現代人の対人関係にかかわる諸問題に関する心理学の知見を紹介する。	
CC25061	産業心理学	1	2.0	2					産業社会における心理学的視点について学習するとともに、それらに関連する実社会での具体的な事象について、情報収集、グループ討議を通じた実践的な理解を深める。	西暦偶数年度開講。
CC25081	社会心理学特講	1	1.0	3					社会心理学におけるトピックを取り上げ、それについて講義する。	2017年度開講せず。
CC25092	対人社会心理学演習	2	2.0	3	春AB	火3,4	2A410	藤 桂	インターネット、メディア、コミュニケーション、対人関係に関わる文献講読を行い、社会心理学における様々なテーマや研究手法について理解を深める。また、現代における社会現象のレビューや、受講生間でのディスカッションを通して、受講生各自の興味・関心を明確化する。	
CC25122	産業心理学演習	2	2.0	3	秋AB	木3,4	2A312	岡田 昌毅	産業構造・経済状況の変化が個人および組織に与える影響について知見を深めるとともに、その環境で生きる個人の職業キャリアに焦点をあて、職業人のライフ・キャリアについて考える。	西暦奇数年度開講。
CC25141	臨床社会心理学	1	2.0	2	秋AB	火5,6	2B507	湯川 進太郎	身体心理学的観点から、感情制御、ストレスマネジメント、心身の健康、ウェルビーイングに結びつく理論と実践について紹介し、「こころ」と「からだ」に関する理解を深める。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC25162	臨床社会心理学演習	2	2.0	3	春AB	金5,6	2B508	湯川 進太郎	様々な身体技法を通して、感情制御、ストレスマネジメント、心身の健康、ウェルビーイングに結びつく体験的気づきを得ることで、「こころ」と「からだ」に関する実践的理解を深める。	「臨床社会心理学」を履修していること。
CC25182	社会心理学演習	2	2.0	3	秋AB	木5,6	2A203	相川 充	社会心理学領域の研究論文や代表的な文献などを講読し、社会心理学で扱うテーマやそのアプローチの仕方について理解を深める。	

臨床心理学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC26011	臨床心理学	1	2.0	2	春AB	火5,6	2B507	沢宮 容子, 田附 あえか, 田中 崇恵	臨床心理学は心理学の一研究分野であるとともに、心理臨床を実践する際の基礎となる心理学でもある。授業では、臨床心理学における基礎的な理論、心理療法、各領域での実践などについて概説する。	
CC26021	カウンセリング心理学	1	2.0	2	秋AB	水1,2	2B508	飯田 順子	カウンセリングとは、言語および非言語コミュニケーションを通して、人々の悩みや困りごとに対する相談にのることです。そのカウンセリングとよばれる行為を研究する分野である「カウンセリング心理学」について、最新の研究成果や、近接領域との違い、カウンセリングを行うものの専門性、倫理等について学ぶ。	
CC26031	人格心理学	1	2.0	2	春AB	木3,4	2H101		人格の概念、人格理論、パーソナリティの査定法について解説した後、パーソナリティ障害とその治療などについて理解を深める。	
CC26041	健康心理学	1	2.0	2	秋AB	火3,4	2B507	大塚 泰正	心理的要因が心身の健康を得る上でどのような役割を担うかを概説し、心理社会的要因とストレス関連障害や生活習慣病との関連性、その改善のための健康心理学的介入について学ぶ。	西暦奇数年度開講。
CC26051	神経心理学	1	2.0	2					人間の脳損傷によって生じる認知・行動・感情などの障害(高次脳機能障害)を詳しく紹介し、それらの障害からどのような心理学的・認知神経科学的メカニズムが明らかになるかを解説する。	西暦偶数年度開講。
CC26061	臨床心理学特講	1	1.0	3					臨床心理学におけるトピックを取り上げ、それについて講義する。	2017年度開講せず。
CC26072	臨床心理学演習	2	2.0	3	春AB	火5,6	2A306	杉江 征	臨床心理学領域の研究論文や代表的な文献をもとに臨床心理学の様々なテーマについて理解を深めていくとともに、心理臨床の実践についても学んでいくことを目指している。	
CC26082	カウンセリング心理学演習	2	2.0	3	秋AB	木3,4	2A210	藤生 英行	カウンセリングの知識・技術の2側面に焦点を当てて演習を進める。エビデンスのある最新の知識・知見に関して英語論文を講読しその動向を把握していく。カウンセリング技術に関しては、Helping Skillの訓練法を踏まえながら実習を予定している。これらと合わせて、重要トピックに関して、適宜英文テキストを指定し講読する。	受講に際して、ICレコーダー等(スマートフォン)等録音装置が必要である。他学類からの履修に関しては相談に応じる。
CC26102	健康心理学演習	2	2.0	3					健康心理学関連文献を講読しながら、当該領域の基本的な理論・研究法及び最新の研究成果などについて理解を深める。授業は、資料に基づいての討論を中心に行う。受講者は課題を決めて発表を求められる。	西暦偶数年度開講。
CC26112	神経心理学演習	2	2.0	3	秋AB	金5,6	2A210	望月 聡	神経心理学に関わる学術雑誌論文を講読し討論を行うことにより、知識と方法論の習得をはかる。	西暦奇数年度開講。
CC26132	臨床心理支援演習	2	2.0	3	秋AB	木5,6	2B207	青木 佐奈枝	心理臨床の場において必要とされる支援の実践について、また、支援の対象となる障害や諸問題について、文献講読や討論、エクササイズを通して理解を深める。特に種々の精神障害や虐待や犯罪被害など心的外傷、自殺・自傷などの心理的諸問題を取り上げる。	西暦奇数年度開講。
CC26142	臨床心理アセスメント演習	2	2.0	3					心理アセスメントは、臨床心理支援の際に必要とされるスキルである。本授業では種々の心理アセスメント法について論文講読および実習を通して理解を深め、スキルを身に付けることを目的とする。前半は各アセスメント法の理論について学び、後半は実際にアセスメントを施行し、結果をまとめ、解釈を行う。	西暦偶数年度開講。